

農山漁村地域整備計画

計画の名称	こうち・生き生き農村づくり計画
計画策定主体	高知県、安芸市、四万十市、津野町
対象市町村	安芸市、四万十市、津野町、四万十町
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・県土の84%を森林が占め、耕地比率4.2%とまとまった農地の少ない本県においては、過疎化や高齢化が進行して農家戸数が減少しており、耕作放棄を抑制して農業生産を持続していくためには、集落営農やJA出資型法人など多様な担い手を育成・確保していく必要がある。 ・しかしながら、ほ場整備が行われていないなど、耕作の基礎的条件が悪い農地では、大型機械が使用できなかったり、高収益が期待できる戦略作物が導入できないなど、担い手による農業経営が進まない状況にある。 ・このため、ほ場整備や農道、用水路、鳥獣害防止施設等の一体的な整備により、園芸品目等戦略作物の導入や機械化による効率的営農が可能な優良農地を確保し、本県農業の持続的発展を図る。 ・また併せて、農村地域の日常生活に欠かせない集落道路の整備や農村集落内への防火水槽設置により、農村地域の生活環境を向上させる。
定量的指標	<ul style="list-style-type: none"> ・狭小不整形な農地の区画整理と狭隘な通作道路の整備により、担い手が有する大型機械等での作業や畑作利用も可能な優良農地約120haを確保する。 ・老朽化が進行した農業用水路の整備等により、約70haの農地に対する安定的な農業用水を確保する。 ・鳥獣被害が顕著な農地を鳥獣侵入防止柵で囲うことにより、23haの農地を鳥獣被害から守る。 ・防火水槽の整備により、農村集落10戸の生活環境を向上させる。

対象事業

(単位：千円)

事業名	地区名	事業実施主体	工期	総事業費	主な事業内容
中山間地域総合整備事業	四万十窪川	高知県	H22～H26	1,674,750	区画整理 85.5ha 用水路 652m 鳥獣防止柵 2,480m
中山間地域総合整備事業	安芸	安芸市	H22～H24	221,550	用水路 4,590m 農道 1,100m
中山間地域総合整備事業	西土佐中央	四万十市	H22～H23	20,790	鳥獣防止柵 1,632m
中山間地域総合整備事業	津野	津野町	H22～H24	74,550	用水路 850m 防火水槽 1基
合計(全体事業費)				1,991,640	

こうち・生き生き農村づくり計画 対象事業位置図

